

講演 (2)

退官記念講演

堤小学校 校長 今林 功一先生



誰よりも自分が一番楽しむことの大切さ

1. 教科研究熱中期 (壱岐小～愛宕小)

- 図工漬けの日々
スケッチに取り組んだこと
- ・ 大場先生に勧められて買った絵の具道具で日頃からたくさんのスケッチをした。

充実した研修

- ・ 校内研修…焼き物や頭像づくり
- ・ 初任研…粘土をつかって「泳ぐ人」をつくる授業づくり
- ・ 八久保先生とのスケッチ旅行 (2回)
4冊のスケッチブックをかき上げた経験
- ・ 球磨川下りで、1時間に10枚のスケッチをかいたことも…
- ・ グループ展にも取り組んだ。

多くの先生方と取り組んだ研究

- ・ 田中和隆先生と取り組んだ研究
「内向性と外向性の子どもたちに対する指導方法についての研究」は一定の評価を得ることができた。
- ・ 愛宕小では、大城校長先生のもと、工作や造形遊びの研究に取り組んだ。

以下、レジュメより抜粋させて頂きました。

2. 校長として

- らしくないを大切に
(当たり前を疑う)
- 安心感を与える職場づくり
(この人なら最後まで)
- 今ある力を出し切る、任せ切る
(任せるからには成功感を)

横手小学校 校長 古田 秀人先生



継続するものをもつことの大切さ

1. 初任の城浜小にて

- 区研の授業「寒色と暖色」
「水色はどちらですか？」と質問され悩んだ経験
- 県図工展への挑戦
県展の本審査の作品を目標に指導に励んだ。
- 「ふくろうの森」…古川先生、田中先生のご助言
授業づくりの原点。動物園や太宰府に取材へ。
- 雙葉小の影絵に感動…八久保先生との出会い

2. ベネズエラの日本人学校にて

教材教具の調達・開発など、0からの出発

3. 西高宮小にて～テーマ主任として～

- 「子どものよさの表れのグラフ化」…大場先生
- 「(造形遊びで) 切ることだけを教えたらいい」
教えることの精選…村本先生

4. 金山小にて～教務主任として～

- 部長として図工の地区大会へ
紀要をカラーでつくった経験

5. 教育委員会にて～主任指導主事として～

- 学芸員さんとの企画 (教育課程説明会にて)
無料で先生方に美術館の作品を見て頂いた。
- 「日々の授業改善」づくり
納屋先生、塩屋先生、北原先生の協力を得て
- 小中連携の教育課程づくり

6. 管理職として

- 先輩方から学んだことを先生方に伝えて
いくことの大切さ

7. 最後に

- 図工を通して、素晴らしい人々との出会い
宮崎先生、青柳先生、川原先生…
- できる時に、たくさんの授業を!

今まで、ありがとうございました。これからもご指導よろしくお願ひいたします。